



# 自然エネルギーvs石炭？

～パリ協定・国連気候変動交渉の最新動向から～

伊与田昌慶（気候ネットワーク・自然エネルギー100%プラットフォーム・パワーシフト）

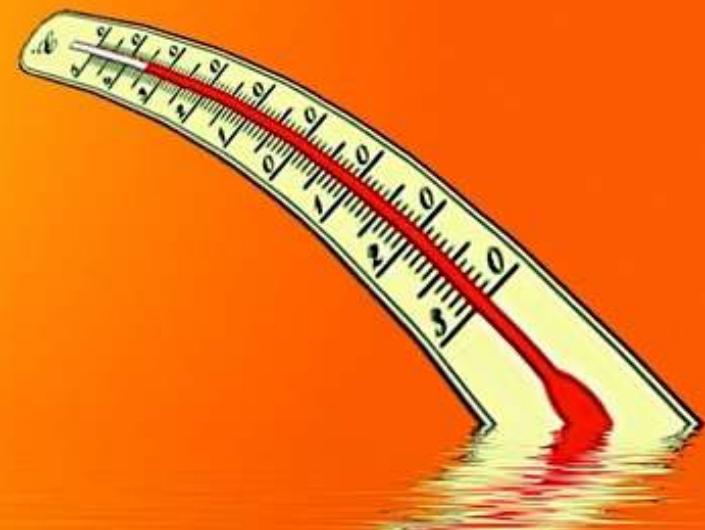


2015年12月12日

# 法的拘束力ある「パリ協定」採択



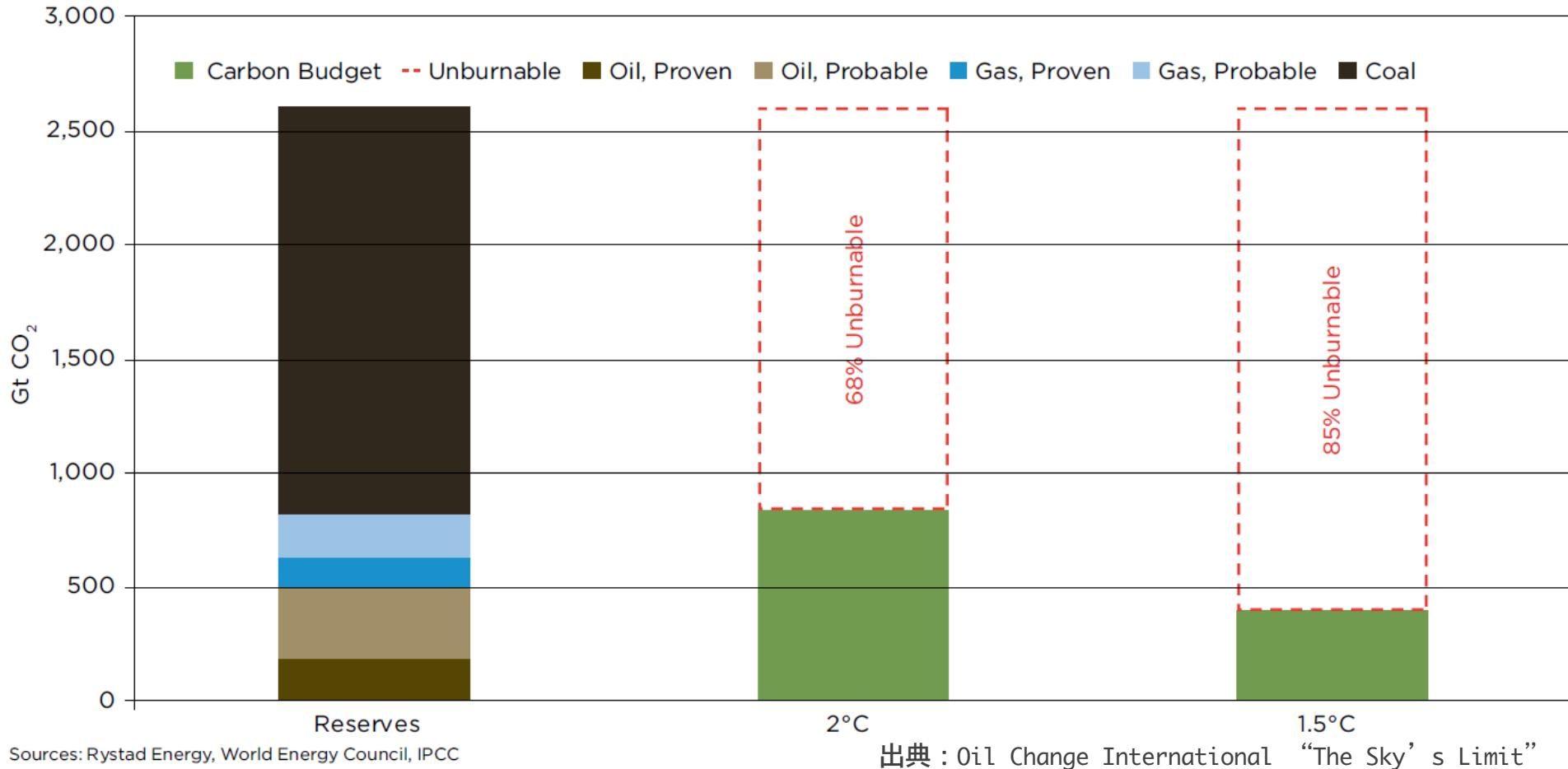
パリ協定の意味：  
産業革命前からの地球平均気温上昇を  
1.5~2°C未満に抑える



\* 「対策なし」なら4°C上昇

# 1.5°C未満のためには、 化石燃料埋蔵量の85%は燃やせない

Figure 2: Global Fossil Fuel Reserves Compared to Carbon Budgets for Likely Chance of 2°C and Medium Chance of 1.5°C<sup>28</sup>



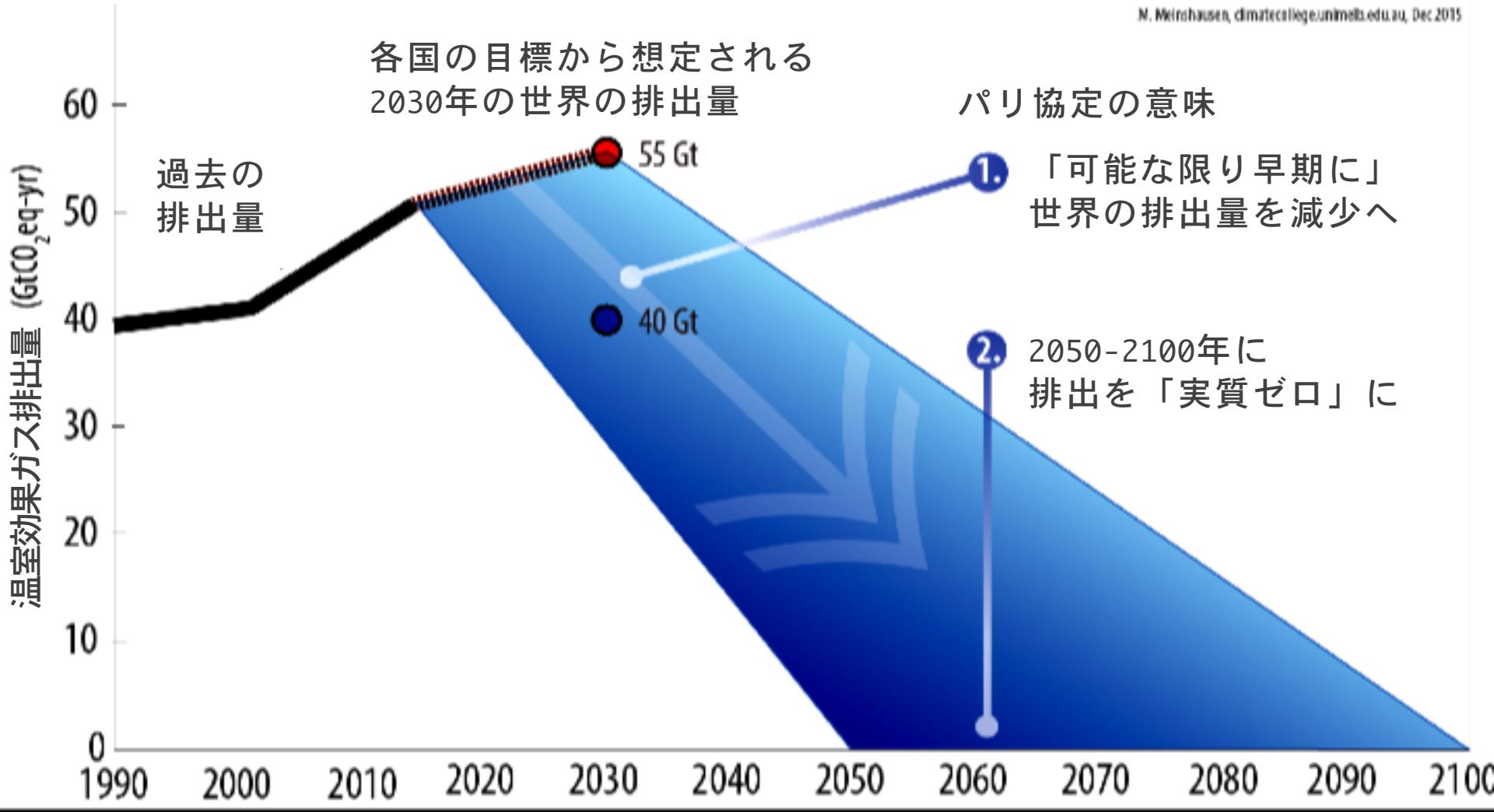
「余っていても使えない時代」へ

# 2050年頃に化石燃料由来のCO<sub>2</sub>排出を 実質ゼロにする必要がある

## 世界の温室効果ガス排出量

出典：<http://www.climate-energy-college.net/facts4cop21-paris-agreement-includes-ambitious-long-term-goal>

M. Meinshausen, climatecollege.unimelb.edu.au, Dec 2015



# 化石燃料の時代を終わらせる

「石器時代が終わったのは、石がなくなったからではない」



“

石炭火力発電所の新增設を止めることと既存の石炭火力発電所の廃炉を進めることは、パリ協定の目標との排出ギャップをなくすために極めて重要である。

Avoiding building new coal-fired power plants and phasing out existing ones is crucial to closing the emissions gap.

国連環境計画「排出ギャップレポート2017」xxiページ

## The Emissions Gap Report 2017

A UN Environment Synthesis Report



# 次世代火力発電技術の高効率化、低炭素化の見通し



\* 図中の発電効率、排出原単位の見通しは、現時点で様々な仮定に基づき試算したもの。

写真：三菱重工業(株)、常熟共同火力(株)、三菱日立パワーシステムズ(株)、大崎クールジェン(株)

2020年度頃

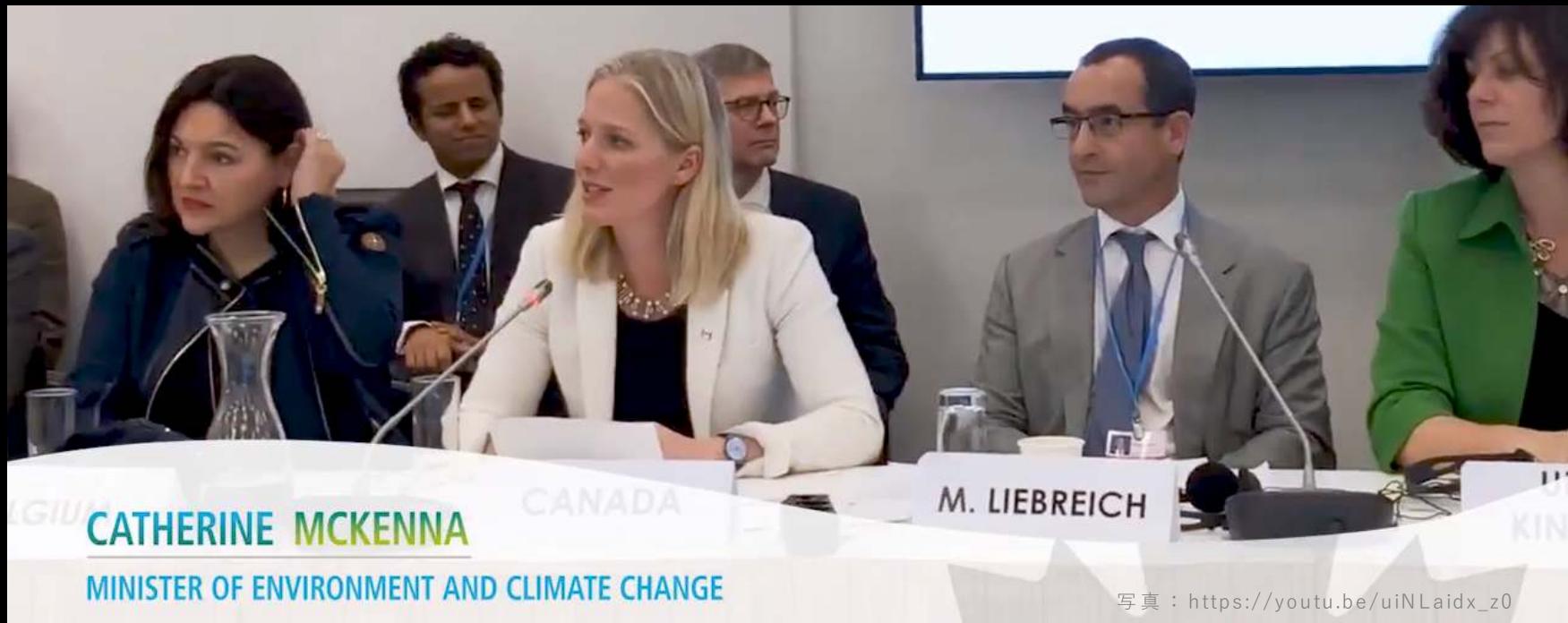
2030年度

1

# 脱石炭に向けたグローバル連盟

Powering Past Coal Alliance (PPCA)

- 石炭火力発電の段階的廃止をめざす国・地域・企業のグローバルな連合
  - 既存の石炭火力発電を段階的廃止
  - 石炭火力発電所の新規建設を停止 (CCSなしの場合)
  - ビジネス等は石炭なしの事業にコミット
  - 海外への石炭火力発電への支援をやめる
- カナダ・英国が主導。COP23会期中の11月16日に25ヶ国・地域で発足
- 6月21日現在、28ヶ国、8地方政府、28企業・機関が参加



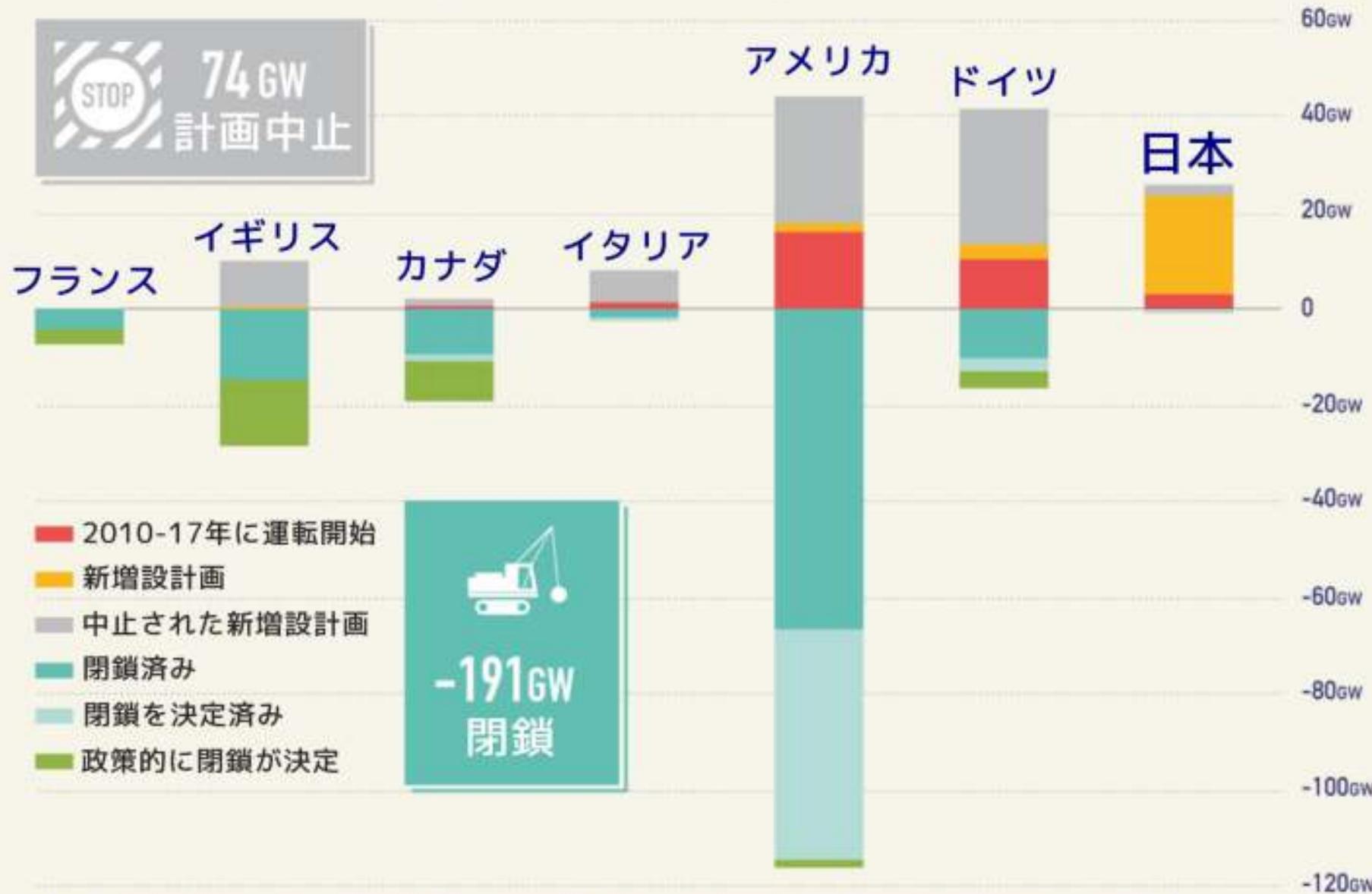
CATHERINE MCKENNA

MINISTER OF ENVIRONMENT AND CLIMATE CHANGE

写真 : [https://youtu.be/uiNLaidx\\_z0](https://youtu.be/uiNLaidx_z0)

# G7石炭火力発電の動向

2010-17年とそれ以降\*



Source: CoalSwarm Global Coal Plant Tracker, Kiko Network Japan Coal Map, Sierra Club, E3G analysis. Canada profile includes closure of one plant in 2005 as part of Ontario coal phase out plan. \*Includes coal plants with closure dates already announced plus closures due to result from government policy commitments.

# The Most Important Health Treaty of the Century



写真:Masayoshi Iyoda

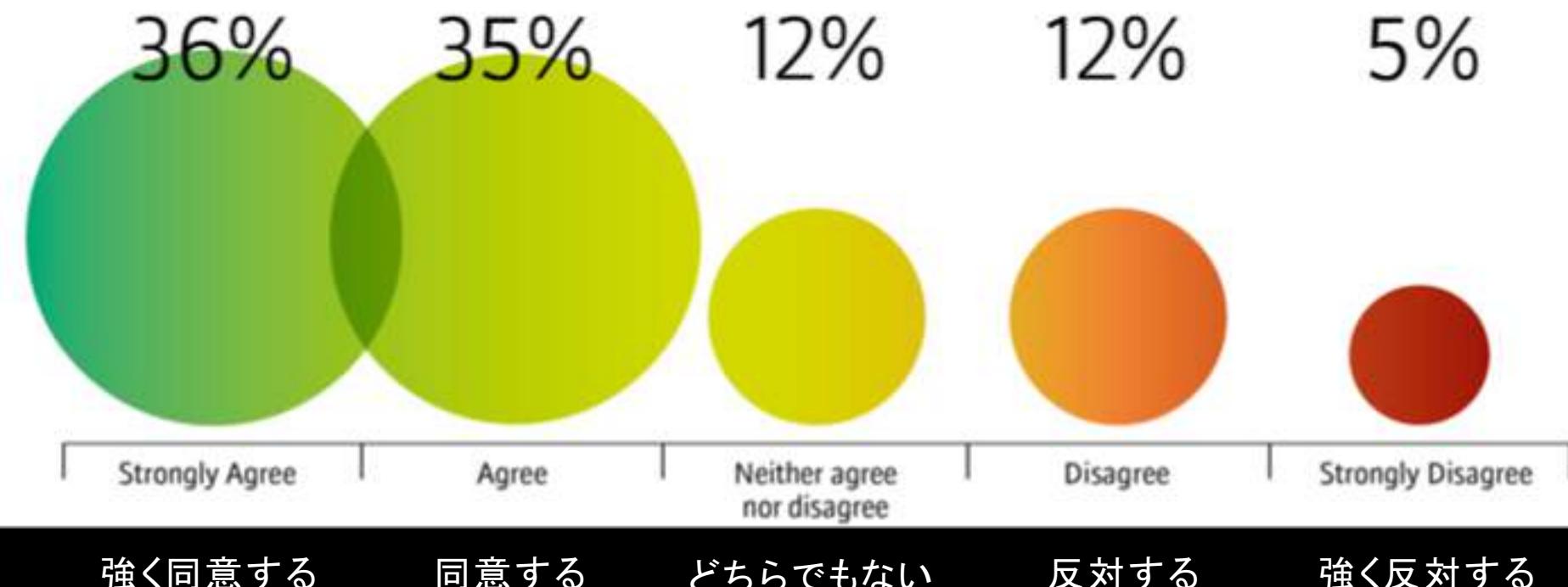
# 自然エネルギー100%へ転換する



# 世界のエネルギー専門家の7割以上が 「実現可能で現実的」に同意

## 01 WHAT THE EXPERTS THINK

Figure 4: Is the transition to 100% renewables on a global level feasible and realistic?

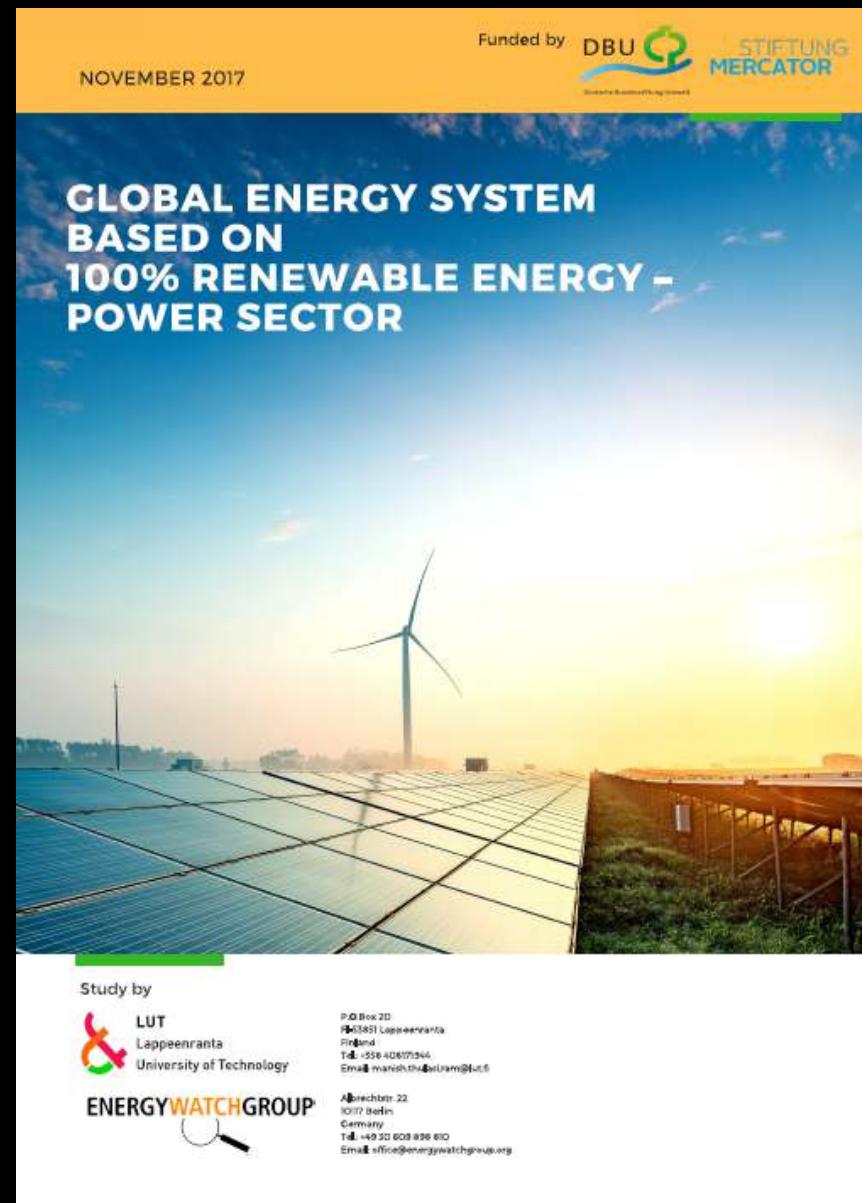


# 「自然エネルギー100%」研究、続々

“

世界全体の再エネ100%は、  
年中・毎時実現可能であり、  
既存の化石燃料・原発に基づく  
エネルギー・システムに比べて  
費用効率的だ。  
もはや技術ではなく、政治的  
意思の問題だ。

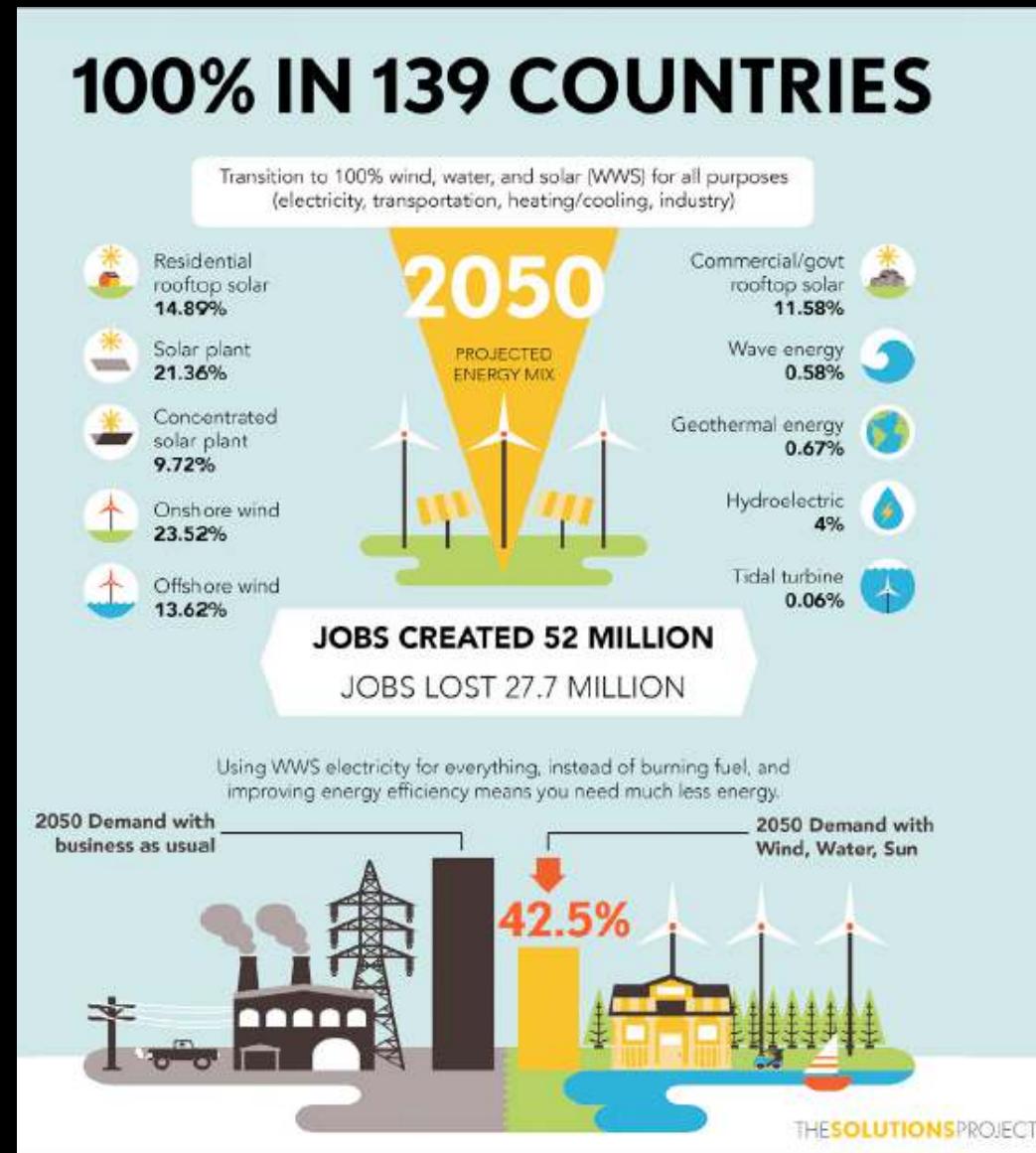
ラッペーンランタ技術大学・Energy Watch Group,  
2017年11月



# 「自然エネルギー100%」研究、続々

“

スタンフォード大学の研究者らが、2050年までに世界139カ国で、風力・水力・ソーラーでエネルギー部門の100%を賄うロードマップを作成。再エネ100%は雇用、健康、エネルギー価格安定化等にも貢献する。



# 48の途上国が再エネ100%目標を発表

## 2016年11月：気候脆弱国連合（CVF）



# RE

# 100

自然エネルギー100%を掲げる  
大企業137社のイニシアティブ

ウェブサイト：<http://there100.org/companies>



# 自然エネルギー100%プラットフォーム 賛同・宣言を募集中！



<http://go100re.jp>

# 自然エネルギー中心の電力会社を選ぶ ～自宅・企業・オフィス・学校など～



<http://power-shift.org/>

# 銀行・金融機関からダイベストメント ～家庭・企業・オフィス・学校～



<https://letsdivest.jp/>

写真: 350.org Japan

石炭という脅威

# 2012年以降の石炭火力発電所新增設計画： 50基（合計2332.3万kW）

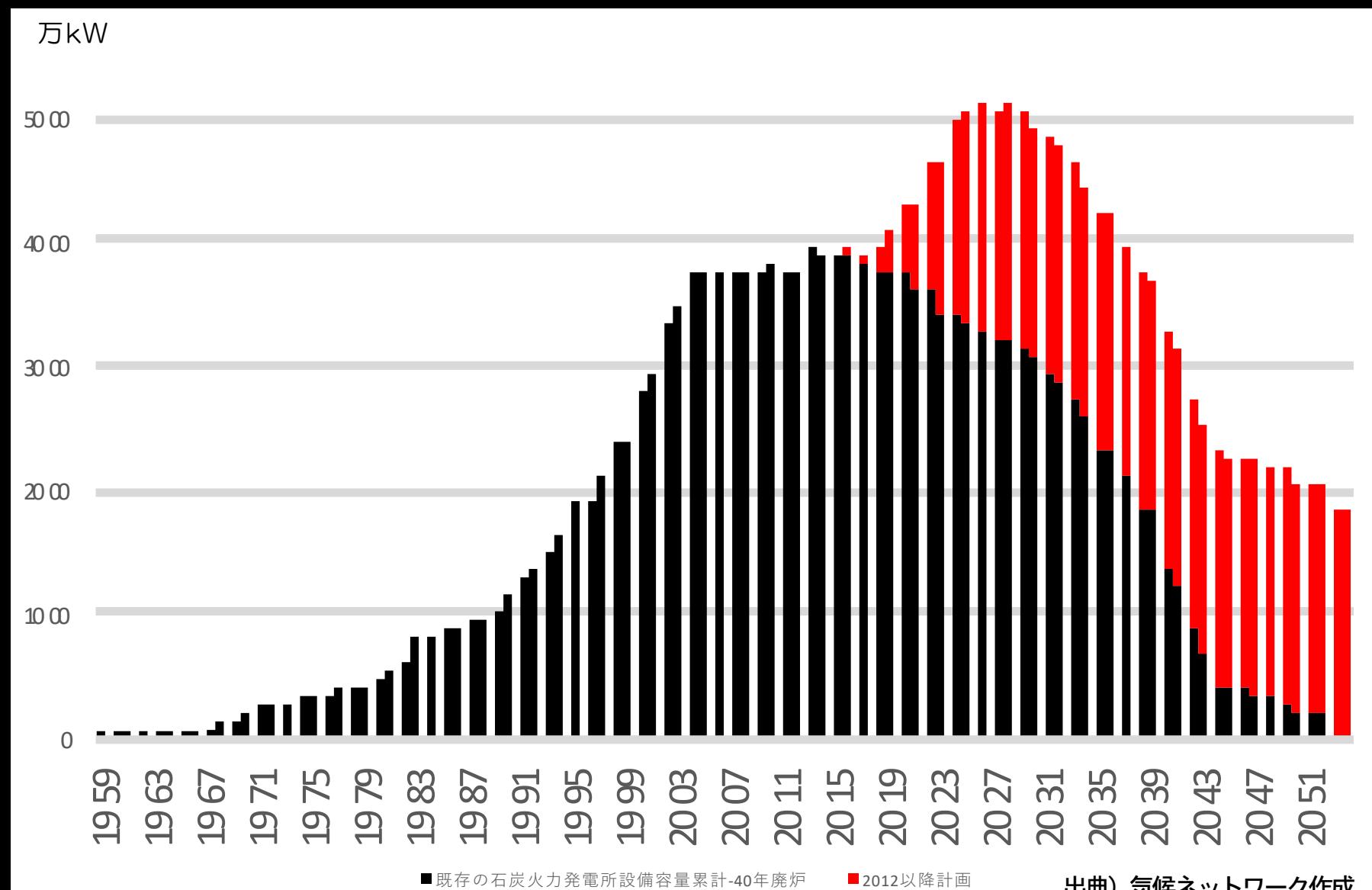
- ▼運転開始…8基
- ▼▼▼計画中…35基
- ▼計画中止…7基



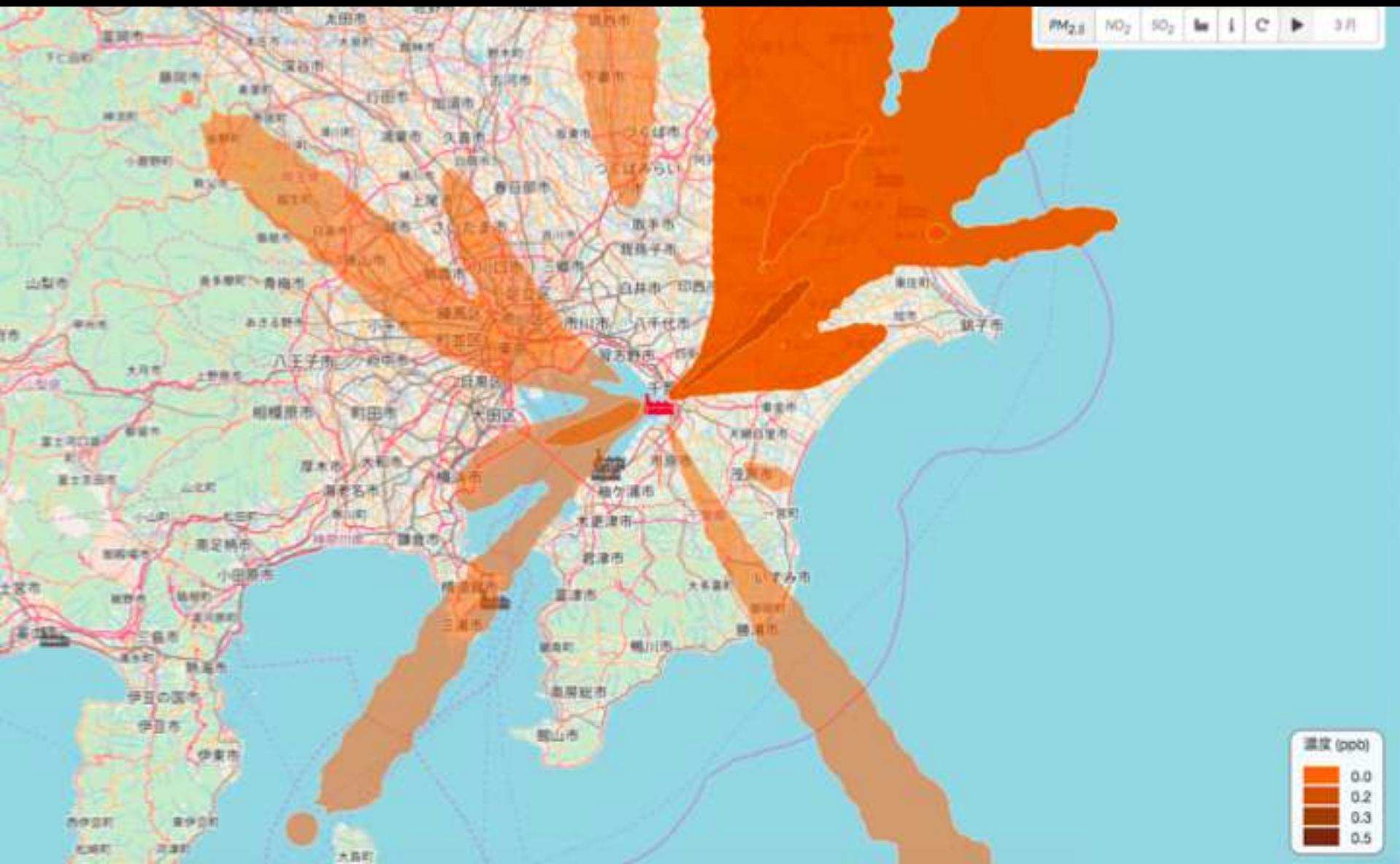
エリア	都道府県	大規模	小規模
北海道	北海道	0	1
東北	岩手、秋田、宮城、福島	7	7
東京	茨城、千葉、神奈川、静岡	9	2
中部	愛知、三重	1	3
関西	兵庫	6	0
中国	岡山、島根、広島、山口	6	3
四国	愛媛	1	0
九州	福岡、長崎、宮崎	1	3
合計		31	19

これまでの7基の計画中止で未然に防がれた排出増加は、年間約2190万トン

# 設備容量：既存の石炭火力発電所＋新增設計画 ～石炭火力発電は2027年頃がピークに？～



# 石炭汚染シミュレーションマップ公開中



# 地域住民の石炭計画反対運動、広がる ～法的措置に乗り出した地域も～



## 将来の神戸に石炭火力発電所は必要ですか

ご存知でしたか？

兵庫県神戸市灘区に建設中の2基の**大型石炭火力発電所**。

これが開通で、新たに**2基**の新大牟石炭火力発電所の建設が計画され**4基**に拡大されています。

神戸の石炭火力発電所反対は、神戸製鋼の石炭火力発電所反対運動、作付地への影響を考慮するため要請とされる。環境問題に対する主張が経営者からではなく、市民が主張する形態です。

環境問題や健康問題の脳裏に残る心配があふれており、反対運動が止まらない状況であります。



## 神戸：公害調停（神戸製鋼）

URL : <https://kobesekitan.jimdo.com/>

仙台パワーステーション操業差止訴訟  
石炭火力発電所ではない市民の健康と環境を、市民が守る

裁判のお知らせ 12月13日、第1回裁判が開かれます

● 原告立案理由 ● 2014年10月1日 ● 判決・費用の請求

2012年9月21日、仙台パワーステーションの原発運止め判決、地元住民が訴えを提起したA氏の苦情調査が立ち上がり、結果が示されました。12月13日㈮は、いよいよ第1回となる裁判が開かれます。ぜひご聴きにいらしてください。

日程：12月13日（金）10時～13時

場所：仙台地方裁判所10号法廷（仙台市青葉区片平1丁目10-1）

備考：県外以外の方も聴取できますが、人数により出廷法廷に入れないので複数の方は各自来院ください。

● お問い合わせ ● 12月13日、第1回裁判が開かれます

● 仙台公二二回目！市民が訴訟してます！

仙台パワーステーションの運営を止めてほしい

〒980-0801 宮城県仙台市青葉区片平1丁目10-1 仙台市役所前駅前  
TEL:022-734-1687 / fax:022-734-1688 / E-mail: [stopsendaiips@gmail.com](mailto:stopsendaiips@gmail.com) / URL: <http://stopsendaips.jp/>

## 仙台：操業差止訴訟（仙台パワーステーション）

URL : <https://stopsendaips.jp/>

# 新刊書籍

## 『石炭火力発電Q&A 「脱石炭」は世界の流れ』

1. 日本に石炭火力発電所はいくつあるの？
2. 新しい石炭火力は高効率でクリーン？
3. 石炭火力の温暖化への影響は？
4. 大気汚染による健康被害は？
5. 石炭火力は安くて経済的？
6. 原発か石炭か？それとも再生可能エネルギー？
7. どうして石炭火力の増加が止まらないの？
8. 諸外国が「脱石炭」に向かっているってホント？
9. 日本の石炭火力の輸出は途上国に役立っているの？
10. 石炭火力問題に、私たちは何ができるの？

編集：気候ネットワーク 発行：かもがわ出版

発行：2018年6月24日 定価：1,080円（本体1,000円+税）

展示ブースでは、特別価格1000円で販売！

